経験プラス刷新力

充実!! 石川の「福祉」「スポーツ・教育・国際交流」「安心・安全・医療」

石川県議会議員

ひもの 義昭 よしあき

2022年 夏季号 ひもの通信

プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。 現在66歳。

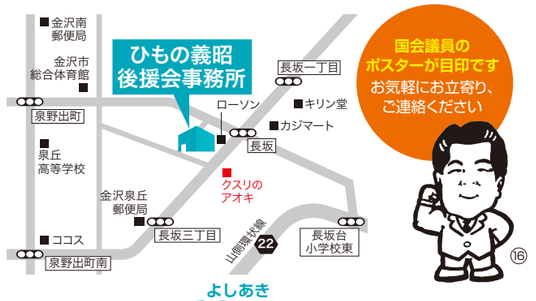
地元の市立十一屋小学校、野田中学校、県立金沢泉丘高校に学ぶ。早稲田大学政経学部を卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、政治と地方議員の役割を学ぶ。「青年の政治参加」をスローガンに、**昭和58年金沢市議会議員**選挙に最年少記録27歳での初当選。**平成3年石川県議会議員**に初当選以来、連続8期。

家族は妻と父親の3人家族。(長男、次男夫婦独立)

平成20年、第89代石川県議会議長に就任。これまでに、議会運営委員会委員長、県監査委員、現在は日韓友好促進議員連盟会長、自民党では石川県連副会長、これまでに幹事長、総務会長、政調会長、青年局長などを務める。

現在のおもな役職

- ●石川県スポーツ協会理事
- ●金沢地区納税貯蓄組合連合会顧問
- ●日本保育協会石川県支部・日本保育推進連盟顧問
- ●自衛隊金沢駐屯地協力会副会長(事務局長)
- ●私学振興議員懇話会事務局長
- ●金沢市パワーリフティング協会 会長(新)
- ●いしかわ観光振興議員懇話会 会長
- ●石川県テニス協会顧問
- ●金沢日曜野球連盟顧問
- ●石川県フォークダンス連盟顧問
- ●平和町連合町会相談役
- ●石川県キンボールスポーツ連盟顧問(新)



国会議員のポスターが目印です
お気軽にお立寄り、ご連絡ください

ひもの義昭(よしあき) 後援会事務所

〒921-8116 金沢市泉野出町2丁目7-18

☎ 076-241-7744

【FAX】076-241-4764 ✉ info@himono-yoshiaki.jp

https://www.facebook.com/himonoyoshiaki

ホームページはコチラから ひもの義昭 検索

ひもの義昭の詳しい情報満載! ぜひご覧下さい。

住んで良かった、これからも住み続けたい「石川・金沢」の実現に向けて

経験と刷新力を活かして、さらに全力で頑張ります!

予算委員会の質問席にて

昨年来の**総選挙**、**県知事選挙**、さらに**参議院補欠選挙**はどの選挙も大変厳しい戦いでしたが、おかげさまで全て勝利を勝ち取ることができました。**ご理解とご協力に心より感謝申し上げます。**国と石川県のパイプ役を担う小森代議士、宮本参議院議員には、益々の活躍を期待します。馳知事、村山金沢市長には国会議員との連携のもと、**新幹線大阪延伸**などの課題に大いに汗をかくことを願ってやみません。

私も一所懸命に努力することをお約束して、ご挨拶といたします。

石川県議会議員 ひもの義昭

昨日より今日、今日より明日!!

みなさんの声を県政へ届けます!!

令和3年当初議会での一般質問

1.福祉の充実

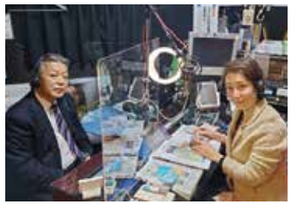
★金沢市内での新しい交通ネットワークの構築と高齢者、障害者にやさしい街づくりを推進
★学童保育、結婚支援など総合的な子育て支援、少子化対策の充実
★難病患者支援や障害者の雇用促進などやさしい社会体制づくりを推進
★発達障害者(児)の支援策充実・拡大 ★子どもの貧困対策の強化

2.スポーツ・教育・国際交流の充実

★スポーツの振興や競技力向上、武道館建設などの施設整備を推進
★気軽にパラスポーツや高齢者がスポーツを楽しめる環境づくりの推進
★建学の精神を尊重した私立幼稚園・学校、専修各種学校への支援策の充実
★栄養教諭、職員の活用による「地産地消」「食育」の充実
★公立夜間中学の設置 ★海外から多くの方に来ていただく施策展開

3.安心・安全・医療の充実

★新型コロナウイルスなど感染症対策の充実★県内すみずみまでの地域コミュニティの強化
★国民病であるガン予防対策の充実 ★子どもや障害者への医療費の助成制度の拡大
★かかりつけ薬局による県民の健康保持施策の充実 ★県内での薬剤師の偏在対応
★タバコの煙から子どもや高齢者を守る施策の充実 ★能登地区における医師不足対策



FM かほくに 3 度目の出演。パーソナリティの亀山真理さんと

石川県ラグビーフットボール協会 会長として 2,000人を超える皆さんと観戦中の私と妻、そして森喜朗名誉会長

日本知的障害者陸上競技大会で会長の増田明美さんと

金沢龍馬会総会において皆さんとの記念写真

予告 友の会行事

コロナ対策に十分に注意を払って、開催します。

第35回 映画会
7月2日(土)
県立美術館ホールで開催
会費:500円
今回は『種まく旅人』(金沢が舞台・2021年:出演・栗山千明他)

第37回 トロピカーナビアパーティー
8月24日(水)
金沢東急ホテルにて開催
PM6:30 開会

ボウリング大会
11月23日(水・祝)
PM2:00~
レジャーランド藤江新館にて開催

知事選挙での街頭遊説のあと小泉進次郎代議士と(桜桃で)

これまで県議会議員として8期32年間、県議会最多の110回以上も質問に立ち、知事をはじめ執行部に提案、実行を求めました。これからも変わらず皆様の声を伝えていきます。

新知事に馳 浩 氏!!

大激戦の中、感激の勝利の万歳(馳氏の右は母、小森後援会 会長)

約400人が結集して勝利に向けて頑張ろう!

石川県青年団協議会・宮義一会長ら役員の皆さんと

石川県クリーニング組合役員の皆さんと(顧問として同行)

石川県小売酒販組合の役員の皆さんと要望

石川県知事選挙は3月13日に投開票され、保守系有力三候補を始め新人5人による混戦を、国会議員26年間の経験、実績や国とのパイプの太さなどをアピールした馳浩・元文部科学大臣が勝利しました。保守分裂、大接戦を制した28年ぶりの知事交代により石川県政は転換期を迎えることになります。

令和4年度6月補正予算について

馳新知事のもと、これまで目が届かなかった新たな項目も数多く加えられて、「馳カラー」が際立つ、とても新鮮味を感じる補正予算となり、今後、益々期待が持てると感じています。
なお今議会には404億円余りが計上され、一般会計の総額は6107億円余りとなりました。
以下は主要施策の内、私がこれまで強く関わったもの、県議会の質問などを通じて執行部に対して対応を求めたもの中から、新規、拡充された主な予算項目です。なお数字は事業総額を表しています。

議会質問 要望 (拡) **私立学校経常費補助金 39,088(千円)**
私学高等、中、小学校、幼稚園の経常費助成の拡充

要望 (新) **アーバンスポーツの普及促進 5,000(千円)**
複数種目が一堂に会したイベントの開催

議会質問 要望 (新) **パラスポーツの更なる裾野拡大 2,000(千円)**
トップスポーツチームによる特別支援学校でのスポーツ教室の開催

議会質問 要望 (新) **パラアスリートの育成 2,000(千円)**
全国トップレベルの選手の更なる育成

議会質問 (新) **伝統産業の市場変化に対応した需要獲得に向けた支援 20,000(千円)**
商品企画の指導、施策や見本市出店への支援

議会質問 要望 (新) **温泉資源の維持存続のための緊急支援 25,000(千円)**
温泉地の共有資源である源泉の共同管理に対する支援

議会質問 要望 (新) **乳幼児医療費助成事業費(R5年予定)**
市町での対象年齢拡大、所得制限の撤廃

議会質問 要望 (新) **障害者スポーツ普及促進事業費 10,000(千円)**
スポーツ活動を支援するコーディネーターの配置(障害者スポーツ協会に委託)

議会質問 (新) **ひきこもり対策推進事業費 10,000(千円)**
ひきこもり支援拠点の設置、コーディネーターの配置、能登の民間団体との連携

議会質問 要望 (新) **摂食障害支援拠点病院設置事業費 4,000(千円)**
金沢大学病院への委託費

議会質問 (新) **ワーケーションの推進 3,000(千円)**
大手旅行会社との連携による首都圏企業を対象としたモニターツアーなどの実施

議会質問 要望 (新) **夜間中学校の設置に向けた検討 1,000(千円)**
検討会の設置、先行県の調査研究の実施など

新金沢市長に村山 卓 氏!!

金沢市長選挙は3月13日に投開票され、前副市長で無所属新人の村山卓氏が、豊富な行政経験を訴え7万9496票を獲得し、初当選を果たした。12年ぶりに新市長が誕生。村山氏は「山出、山野市政とつないできた系譜をしっかりと次につなぐことが私の役目。金沢の都市としての格を上げ、文化を身近なものにしたい。金沢市民から意見をお寄せいただき、みんなでいい金沢にしたい。」と述べています。

村山卓金沢市長候補の必勝祈願祭(石浦神社にて)

金沢市ボディビル・フィットネス連盟の皆さんといっしょに村山市長を表敬しました(私は県副会長)

令和4年2月定例議会

予算委員会 令和4年2月15日

全国なみに障害者スポーツへの支援を!

安全を目指す障害者施策

自治体における障害者向け水害ハザードマップの作成を進めよ。
◎土木部長 国の交付金など、必要な情報を提供して市町の取組を支援したい。

障害者雇用について

定着率の向上を目指すサポート体制が必要では。
◎商工労働部長 県内3カ所の障害者就業・生活支援センターで相談対応をさらに進めていく。

重度の障害者の皆さんが取り残されているのでは。
◎商工労働部長 支援制度の周知や障害者雇用支援アドバイザーの助言を積極的に行う。県のホームページ等で重度障害者を雇用する事業者の情報提供を積極的に行うべき。

新県立図書館について

身体、知的、視覚、聴覚、精神などに障害がある皆さんへの配慮があるべき。
◎谷本知事 文章の児童読み上げ機や筆談用タブレット、司書による朗読サービスなどを用意し、誰もが楽しめるよう工夫を凝らす。
幅広い皆さんに利用していただき、県民の誇りとなる図書館を期待。

障害者スポーツについて

東京オリ・パラ開催の成果を一過性にしてはならない。
◎谷本知事 関係団体と連携して、裾野の拡大、競技力の向上に向け充実強化を進める。
障害者競技の普及、競技力向上策や事務局への支援では全国より劣る。スポーツ庁の方針に沿って県所管の一元化を。

障害者スポーツ協会会長として関係者とともに馳新知事に要望しました

令和3年12月定例議会

一般質問 令和3年12月10日

摂食障害(拒・過食症)への支援を!!

本会議場での質問は今回で110回目となりましたが、議会前に知事が引退表明をしたせいか、全体的に執行部に対する議員からの意見は控えめで、突っ込み不足と感じました。

財政問題について

新年度における公共事業の在り方は。
◎知事 決して無駄ではなく、県民の安全・安心、人やものの交流により地域に活力をもたらし、地域経済の下支え、雇用の確保の面で重要な役割を果たすと考える。
コロナ禍のもと、経済正常化との両立を目指すためにも、今こそ望まれるのは公共事業の拡大です。

新幹線開業後のIRいしかわ鉄道の運営について

特急が走らない小松以西の複線は過剰設備であり、単線に切り替えてはどうか。
◎企画調整部長 複線の維持を前提に、安定的な経営の確保に向けた検討を進めている。必ずしも維持管理経費が半分になるものでなく、全国的にも事例がない。
IRいしかわ鉄道の存続のためには、無駄なコスト削減、赤字幅の減少を図るべき。
沿線市町と連携し二次交通を整備して、利便性向上を図るべき。

◎企画調整部長 各市町に設置されている地域交通に関する協議会を通じて検討を進める。
ターミナル駅である金沢駅、小松駅以外では、二次交通は十分整備されていない。フィーダーバス、オンデマンドバスを早期に整備すべき。

摂食障害支援について

県内の患者数と拠点病院についての考え方を聞く。
◎健康福祉部長 2017年度で約2400人。国が進める「摂食障害支援拠点病院」の指定について、関係機関の意見を聞いて検討を進める。
金沢大学病院での摂食障害治療支援センターの設置に対して最大限の財政支援を。

農林水産業の6次化支援について

国の補助を受けることができる事業計画の認定状況は。
◎農林水産部長 11月末時点で全国2600軒、県内では28件が認定された。
不漁、原油高、食料の安全保障を考えれば6次化なしに、日本の第1次、2次産業はいずれ成り立たなくなる。県の積極的な対応が急がれる